



平成28年1月9日(土)「第二回成人を祝う会」を学園第二カ

第二回成人を祝う会

むつみ会幹事 鈴木とよ子

フェテリアにて開催しました。森本学園長・同窓会長の挨拶、先生方の祝辞に引き続き、新成人の皆様は、現在のこと、将来の夢や希望など発表し合いました。新成人の晴れやかな姿に感無量になれるご父兄の姿もありました。最後に校歌を皆で歌い閉会となりました。

初仕事となる新幹事さんの仕事ぶりに感心。私も幹事をサポートする皆様は、学園で培った3日の精神が随所に生かされているようでした。普段は若い同窓生の方々と接する機会はありませんが、このような会で同じ時間を過ごせたことは意義深いことでした。

さて、来年からは、むつみ会(高校部会)と小羊会(小学校部会)が協力して「成人を祝う会」を企画します。さらに人数も増え、男子の参加も期待され



題字 初代学長・森本静子先生

第 58 号

発行所 〒164-8638
東京都中野区本町6-38-1
新渡戸文化学園同窓会
電話 03-3381-0196
(内線 2232)
FAX 03-3381-7866
dosokai@nitobebunka.ac.jp

発行人 森本 晴生
編集人 森本 光生
印刷所 山藤三陽印刷(株)

ます。どのような祝う会になるのか、今から楽しみます。
(写真上は、参加者全員の記念写真、写真下は、挨拶する森本晴生会長)



一泊旅行のご案内

美しい紅葉と美味しいお料理を楽しむゆっくり温泉につかる旅を企画しました。人気の桔梗屋の信玄餅の詰め放題や昇仙峡の散策も予定しています。

日時 11月19日(土)〜20日(日)
宿泊 石和温泉 常盤ホテル
費用 二万八千円(先着45名で締め切らせて頂きます。)

詳しくは下記の同窓会ホームページ又は事務局までお問い合わせください。03-3381-0196(内線2232)

月水金10時〜15時

2016
新渡戸祭
10月29日30日
新渡戸文化短期大学 新渡戸文化高等学校 新渡戸文化中学校 新渡戸文化アフタースクール

10月30日
新渡戸文化小学校 新渡戸文化子ども園

学校法人新渡戸文化学園 03-3381-0196(代) <http://www.nitobebunka.ac.jp/>
本町校舎: 164-8638 中野区本町 6-38-1 監修校舎: 164-0001 中野区中野 3-43-16
パワンド・クッキー館併設ありませぬ

同窓会も参加しています。来てね!

母校で経専部会

平成28年7月4日(月)午後1時から同窓会室で経専部会が開かれました。十四人の卒業生が出席し、森本晴生同窓会長と森本光生副会長のお二人をお招きしました。女子経済専門学校最後の卒業式は昭和24年で卒業生は八十歳を超えています。母校の位置は変わっていませんが、青梅街道や曲がり角の様子が六十年前とはだいぶ違っているのです。近くまで来てから道が分からなくなってしまう方もありました。

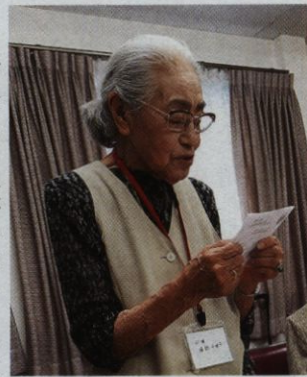


用意された食事を味わいながら、昔話に花が咲きました。在学中は森本兄弟は幼稚園から小

学校に在学中で、かわいかったとお話もありました。10月に繰り上げ卒業があり、3月にも卒業式があったとの話に、社会情勢が慌ただしかったころを思い出しました。

次はいっになるかしらと話しながら、散会しました。

終戦時の「経専」



経専に入れてよかったですと思っています。この経専を選んでくれた父に感謝しています。新渡戸先生に関係ある学校だから良いのだと言っておりました。

私は横浜から中野まで電車で、そこから徒歩で学校に通っておりました。そうして足腰を鍛えたおかげで九十一歳になりましたが杖の必要もなく歩いております。

私を経専に入學いたしましたのは昭和18年4月で、これから三年間勉強ができると思って横浜より通っておりまして。しかし、戦争が激しくなり、三年の予定が九月に卒業証書を取りに来るようになってしまいました。

その頃、私の横浜の家は焼けていましたので、静岡から卒業証書を頂きにきました。でも、私一人で寂しかったです。そして年が明け21年3月に新宿で卒業式をしていただけることになり、とても嬉しく思いました。

文化井の由来

戦前、講堂の地下に食堂があり、当時の千葉千代吉先生が、「経専井」を作り、学生を喜ばせたので、森本静子学長は戦後第一カフテリアが完成した時に献立にと言われました。しかし、どんな井かわからなかったもので、「暮らしの手帳」の料理編集を担当していらした千葉千代吉先生のところに行きました。

「牛挽き肉のそぼろにニンジンのせん切りを入れ、茶めしの上に散らした井」とのことでしたが、牛肉はコスト的に無理なため、「とり二度挽きのそぼろと炒り卵を茶めしの上に載せ、グリーンピースを散らして」、「文化井」としました。

学園祭には、退職した同窓生がお手伝いに駆けつけ八百食ほど作り、楽しいホームカミングデイのようでした。また、浅間高原寮のお弁当としても喜ばれました。この「文化井」も昨年の学園祭で最後になりました。食育に力を入れていた森本静子学長のご指導のおかげと感謝しています。

クラス会便り

「古希を祝う会」を高校三十九年卒の同期会が行いました。平成27年7月、渋谷東急REIホテルにて昼食会を開き、四十数名の参加者で、卒業後五十年以来の方たちともお会いできました。懐かしく、話も尽きず、二次会へと流れていきました。

「ほのほの会」。高校四十二年卒の同期会が平成28年3月17日、横浜の聘珍樓にて開催しました。二十二名参加。

桜の開花宣言はあったものの肌寒い平成28年3月26日、小学校一期生のクラス会が新宿の楼外楼にて開催された。久しぶりに参加の女子一名を加え、男七名、女三名が、この一年間の近況の報告をし、三時間はあっという間に過ぎてしまった。

小羊会の翌週の6月29日、アルカディア市ヶ谷(私学会館)で小学校三期生のクラス会が開かれた。11名が出席し、近況を報告し、年齢を感じた。来年のクラス会を約束して散会した。

クラス会、同期会を行った卒業生の方は、同窓会にご一報いただけたら幸いです。

昭和21年3月

東京女子経済専門卒

堀越(森)千世子

専門部二十四回卒

中川悦

むつみ会について

むつみ会前幹事長 三雲保子

しました。

同窓会には高女部会と高校部会がありました。本来は同等の学校であるので、平成9年、当時の湊くに会長などの発案で

昭和22年に学制改革があり、六三三制となりました。学校名も東京女子経済専門学校付属高等女学校(経専高女)から経専中学、経専高校に。その後、東京文化中学・高等学校と変遷し、高女の昭和19年4月の入学者は卒業が三つのタイプになりました。

同窓会幹事会の報告

5月13日に学園で

- (1) 昭和23年3月卒業(四年卒業可)
 - (2) 同24年3月卒業(五年間就学)
 - (3) 同25年3月卒業(高校一期生、六年間就学)
- (1)と(2)は旧制の高女部に、(3)は高校部会に入会



左より、三雲保子、湊くに、竹ノ谷智子。1997年5月25日撮影

同窓会幹事会は、平成28年5月13日(金)午後6時から、学園カフエテリアにて87名が出席して開催されました。議事進行と司会は、むつみ会幹事長榎本良子が行い、森本晴生会長から開会あいさつがありました。

例年どおり各部幹事長から新幹事の紹介がありました。今期から短大部では幹事長は、長井康子から富士ひろみへ交代し、長井は副幹事長となりました。

暫し会食を楽しみながら歓談の後、リブラ会の小栗豊子幹事長が議長に選出され、議事に移りました。本部活動について小松副会長の報告の後、各部幹事長から活動報告があり、そして一般会計を鈴木とよ子理事から

一緒の会になることが良策ということになり、合同総会の時に満場一致で可決、名称も「むつみ会(高女・高校部会)」となりました。その時の高女部会は竹ノ谷智子幹事長で、高校部会は小口幸子幹事長でした。

むつみ会になってからの幹事長は、初代が竹ノ谷智子、二代小口幸子、三代三雲保子、四代榎本良子(現在)です。

特別会計を森本光生副会長から報告し、監査報告と進みました。今年度の各部活動予定について次のように報告がありました。

小羊会は6月25日。むつみ会は1月9日に第二回成人を祝う会。短大部会は五十歳を祝う会を計画。リブラ会は話し合い中。専門部会は7月4日。また、旅行部は11月19日から一泊旅行を行うとの案内がありました。

その後、今年度の活動予定と予算案が提案され、拍手をもって承認されました。

会長(学園長)から学園の近況報告の後、平成28年度の幹事会は無事終了しました。

一般会計収支 (平成27年度)

(単位:円)

収入	前年度より繰越	900,779
	会費収入他	8,514,659
	収入計	9,415,438
支出	諸費用	8,319,759
	次年度へ繰越	1,095,679
	支出計	9,415,438

資産残高 (平成28年3月31日)

(単位:円)

積立金	現金・預金・有価証券	116,027,604
事業部会計	現金・預金	16,820,988
奨学金会計	現金・預金	1,841,188
旅行部・文化部会計	現金・預金	6,213,584
会報部会計	現金・預金	226,801
総会会計	現金・預金	685,119
特別会計合計		141,815,284

* 会計報告をご覧になりたい方は、同窓会事務局に幹事会資料をご請求ください。

学校名	卒業生総数	連絡可能数
小学校	2,316	1,513
高等学校	12,123	7,203
短大(生活)	11,252	7,048
短大(臨検)	3,477	2,603
高女	1,749	420
経専	1,498	280
合計	32,415	19,067

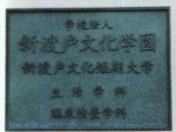
(2015年9月11日現在。重複して数える)

この表は昨年9月に、会員数を学校別に調べた結果です。多くの会員は、複数の学校を卒業しており、この表では重複して数えられています。名簿は、「いづみ」と「新渡戸文化タイムス」を会員に送付するために必要です。一会員に一部なので、重複不要です。

この5月に、同窓会事務局に新しいコンピュータを導入して、同窓生全員を一つのデータとして管理することにしました。整理の結果、同窓生総数は二八、六四一名、そのうち、住所判明者は、一六、二五四名でした。

◎会費納入のお願い

年会費を一括納入されていない会員には本号送付の封筒に、年会費納入のお願いと払い込み用紙が封入されています。年会費は同窓会の運営費となります。お忘れなくお納めください。ご不明の点は同窓会事務局(担当・伊藤)まで。



短期大学の動き

生活学科

食物栄養専攻では、調理に強い栄養士をめざし、今年度からカリキュラムの改訂を行い、調理系の実習を充実させています。必修科目の調理学実習のⅠ、Ⅱ、Ⅲ、これまでは選択科目であった調理学実習Ⅳが必修となり、新たに「プロに学ぶ専門料理実習」が加わります。

「プロに学ぶ専門料理実習」の授業は、国内で活躍している著名なシェフや本学の卒業生に実際に指導を受けながら厨房で料理を作り、ランチとして教職員・学生に提供するものです。学生にとって、厨房での給食管理実習Ⅰ(校内実習)とは別の視点での食事を提供ができること、調理技術だけでなく料理を作る心構えなどを、プロの先生に直接教えていただける貴重な機会となっています。



専攻科 近隣保育園でのオペレッタ公演

児童生活専攻及び専攻科児童生活専攻は、設立から13年目を迎え、全国に四百名以上の保育士、幼稚園教諭を輩出することができ、ここ数年は実習先の園

や施設に勤務する卒業生から指導を受ける機会も増えています。専攻科の「音楽表現の指導法」は、半期掛けてオペレッタ創作に取り組みます。保育内容「表現」の音楽・身体・造形を中心に「言葉」「人間関係」を包括的に学ぶ授業として位置づけています。毎年、近隣の保育園や幼稚園で二百名近い園児に喜ばれています。

このオペレッタ公演は、後期に学外ホールを借りて実施する「新渡戸保育フェスタ」、「新渡戸祭」と続きます。専攻科生は、多様な表現力や指導方法を身につけて、保育者になります。

臨床検査学科

定員を64名から80名に拡大しました。また、西澤美穂子助手が着任しました。

第1学年は、4月に新入生オリエンテーションキャンプ(一泊二日)やボウリング大会を行い親睦を固りました。一学期中間試験は自身の学習成果確認と学習の軌道修正に役立っています。



ボウリング大会

また、昨年は、全国保育士養成協議会関東ブロック学生研究発表会にて専攻科生が研究発表を行うなど保育の基礎力、専門性を様々な形で磨いていく機会を学生と教職員双方で作りに上げています。

第3学年は初志貫徹の年です。臨地実習が終わり、国家試験に向けての最終調整に入ります。本学に入学した学生全員が希望する施設に就職し、幸せな人生を歩むことを願っています。

“同窓生の皆様、お知り合いをご紹介ください。”

新渡戸文化学園(旧称:東京文化学園)が設置する学校の卒業生の子、孫、兄弟姉妹の方は、入学金が20%減額になります。また本学を卒業した社会人優待入学者の入学金は全額免除になります。

学生募集要項 (2017年4月入学生)

■生活学科(共学)

募集人員/生活学科(共学)

◆食物栄養専攻 (2年制)80名
(栄養士免許)

◆児童生活専攻 (2年制)50名
(幼稚園教諭二種免許)

専攻科児童生活専攻(1年制)
(保育士資格)

入試区分	出願期間	試験日・会場	合格発表
指定校・公募推薦1期	2016.10.21~10.28	2016.11.1 本町校舎	2016.11.2 本人宛発送
指定校・公募推薦2期	2016.11.9~11.16	2016.11.19 本町校舎	2016.11.21 本人宛発送
指定校・公募推薦3期	2016.11.30~12.7	2016.12.10 本町校舎	2016.12.12 本人宛発送
指定校4期	2017.1.4~1.11	2017.1.14 本町校舎	2017.1.16 本人宛発送
一般入試1期	2017.1.20~1.28	2017.2.1 本町校舎	2017.2.2 本人宛発送
一般入試2期	2017.2.17~2.25	2017.3.1 本町校舎	2017.3.2 本人宛発送
AO入試	エントリー受付期間2016年6月6日~2016年12月15日		
社会人優待入試	出願期間:2016年10月21日~2017年3月8日	7回実施	
自己推薦入試	出願期間:2016年11月30日~2017年3月8日	5回実施	
特別入試	帰国生徒・留学生を対象とする入試です。 出願期間:2016年10月21日~2017年2月25日 5回実施		

■臨床検査学科(共学)

募集人員/臨床検査学科(共学)

◆臨床検査学科 (3年制)80名

(臨床検査技師国家試験受験資格)

入試区分	出願期間	試験日・会場	合格発表
指定校・公募A推薦(単願)	2016.10.17~10.31	2016.11.3 中野校舎	2016.11.4 中野校舎
公募B推薦1期(併願可・自己推薦可)	2016.11.21~12.5	2016.12.8 中野校舎	2016.12.9 中野校舎
公募B推薦2期(併願可・自己推薦可)	2016.12.22~2017.1.16	2017.1.19 中野校舎	2017.1.20 中野校舎
一般1期・特別入試1期	2017.1.17~1.30	2017.2.2 中野校舎	2017.2.2 中野校舎
一般2期・特別入試2期	2017.2.6~2.20	2017.2.23 中野校舎	2017.2.23 中野校舎
一般3期・特別入試3期	2017.2.24~3.13	2017.3.16 中野校舎	2017.3.16 中野校舎

*特別入試は社会人・帰国生徒を対象とする入試です。

新渡戸文化
小学校

子どもたちの学びを深めるために サイエンスコミュニケーションの取り組み

小学校校長 朝倉 寿夫

今年度、小学校に新たな教科が誕生しました。サイエンスコミュニケーション科です。体系的な学習の積み重ねで、実効性のある問題解決能力を育てようとする。一つの教科の枠にとらわれない「横断的」な学びも期待できる教科です。

高学年(5・6年)は、社会に実在する課題に向き合い、答えがない問題に対して自分なりの答えを持つことを目標としています。今年度は日本科学未来館のサイエンスコミュニケーションの方々と協働で実践しています。5年生は「障がいを持つ人との関わり」をテーマに授業を行いました。

課題は、「未来館にある展示物を、視覚障害者の方々に分かりやすく伝える」まず、実際に視覚障がい者の方々と教室で話し合いを重ね、音声だけの伝達方法を学びました。その後、実際に未来館の中で視覚障害者に展示物を伝えることにチャレンジしました。これらの経験を最後は、各グループ「ラジオ番組」としてまとめました。この授業は、ふだん視覚障害

者の方と直接接することがほとんどない子ども達にとつて、「障がい」に目を向けるよいきっかけになったと思います。ま



日本科学未来館で質問する

【小学校】 児童募集要項	
《募集人数》	男女合わせて約60名
《出願締切》	第1回 11月1日(火) 第2回 11月9日(水)
《試験日》	第1回 11月3日(木) 第2回 11月11日(金)



盛岡市先人記念館での学習

た、音声だけで表現し、伝える作業から、広くコミュニケーションの基本を学ぶことができた。まだ第一歩を踏み出したばかりですが、これからは各教科の学習に活かし、知識偏重にならない「学び」を充実させていきます。

「新渡戸学」の展開
中学校校長 朝倉 寿夫

中学は、3年前に共学化を開始しました。思春期を迎え、自分づくりが始まるこの時期、心の教育の重要性が高まる時期でもあります。私たちは心の教育の柱に新渡戸先生の精神を置き、「新渡戸学」(新渡戸文化の人間学)を推進してきました。生活のすべてを学びの素材とした「七つの学習」で自分と向き合

い、自分自身の気づきを促し感性を磨こうという学習です。その一環として、昨年度からは、中2で「感性と志研修」、中3では「志とルーツの旅」が始まりました。

中2の「感性と志研修」では新渡戸先生の生誕地盛岡を訪れ、「先人記念館」を中心としたフィールドワークで新渡戸先生の業績を学びます。3.11東日本大震災で被災した大槌町仮設住宅も訪れ、現地語り部ガイドのお話を直接うかがい、復興の意味についても考察します。

中3の「志とルーツの旅」は、日本の心の起原、故郷に触れ、志と自己発見を意識づける3泊4日です。日本人のルーツともいえる出雲大社、美保関などを訪問し感じたり、松下村塾では志の意味を考えたりします。老舗旅館宿泊や和菓子体験では、本物のおもてなしも学びます。

小中一体運営の中で、以上のような「体験を土台とした学び」の連続性を作り、小学校から中学まで積み重ねながら、高い志を持ち、これからの国際社会で真に活躍できる教養と人格を兼ね備えた人物づくりを目指していきます。

《2017年度 入試日程》

【中学校】	2/1(木)AM…4科+面接 2/1(木)PM・2/2(木)AM・2/2(木)PM…2科+面接
【高等学校】	1/23(月) 推薦入学試験 オンリーワン推薦 美術・音楽・スポーツ 書類+面接 一般推薦 美術・音楽・スポーツ・クッキング 特進医療系・特進文系 2/10(金) 志入学試験(単願) 美術・音楽・スポーツ・クッキング 作文+プレゼンテーション 2/11(土) 一般入学試験(併願・一般) 美術・音楽・スポーツ・クッキング 特進医療系・特進文系 3科+面接 美術・音楽・スポーツはベストツ(2科判定)

《イベント日程》

【中学校】	学校説明会 11/26(土) 11:30、1/14(土) 14:00 イブニングミニ相談会 11/25(金) 19:00、12/2(金) 19:00 12/9(金) 19:00、12/16(金) 19:00 1/13(金) 19:00、1/20(金) 19:00 入試問題解説会 12/10(土) 9:00 公開授業 11/25(金)・26(土) 8:40~11:20
【高等学校】	学校説明会 10/15(土) 14:00、11/5(土) 14:00 11/19(土) 14:00、11/26(土) 11:30 12/3(土) 14:00、1/14(土) 14:00 イブニングミニ相談会 11/25(金) 19:00、12/2(金) 19:00 12/9(金) 19:00、12/16(金) 19:00 1/13(金) 19:00、1/20(金) 19:00 入試問題解説会 12/10(土) 14:00 公開授業 11/25(金)・26(土) 8:40~11:20
新渡戸祭 10/29(土)・30(日) 10:00~16:00	

新渡戸文化
高等学校

高校共学化と新コース

高等学校校長 佐藤 善一

共学化

三年前、中学校に男子が入学してきました。いよいよ高校も来年4月から男女共学になります。高校1年生だけですけれど、ひと味違った高校になりそうです。楽しみにお待ちください。

新コース

専門を学びたいという人のために、普通学科(進学目的の学科)内に次の4つの実技コースを新設します。

- 美術コース
- 音楽コース
- クッキングコース
- スポーツコース

新コースの特徴
大学との接続・連携が特徴です。専門の大学への進学を確実にできるよう、本校を指定校にして頂きました。

美術コースは、女子美術大学から十二名、女子美短大から一名、計十三名を引き受けていただくことができますようになりました。もちろん、評定平均が合格点に達してはなりません。行先(進学先)が見えている安心感は、中学生には朗報です。美術、デザイン、デザイン、コンピュータアートなど

3年間で専門の授業を、十八時間も学ぶことができます。美術を好きな人が、初歩から専門を学んで、それを得意として、人生を乗りきってくれたらうれしいです。

音楽コースは、洗足学園音楽大学が、本コースを指定校にしてくれました。二名です。

スポーツコースは、東京女子体育大学が三名です。本コースは学外で選手として活躍している生徒が、高校を卒業できるよう、海外遠征時の授業のフォローや、単位の換算を目的に設置するコースです。

クッキングコースでは、料理や菓子、デコレーションなどの基本を学習し、専門家への道を歩んでくれたらうれしいです。

特進医療理系コース

医療につきたい人のための進学コースです。ここ数年、歯学部、薬学部、看護学部、臨床検査学科への進学が顕著です。

特進文系コース

教育系大学や、グローバル社会に関する学部学科への進学、オーソドックスな法学、経済学、国文学、哲学などにも進学しています。

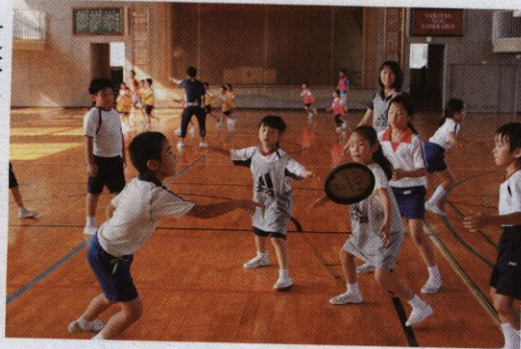
新渡戸文化
アフタースクール

年々賑わうアフタースクール

アフタースクール校長 上前 善勝

夏休みアフター的一天

今年の夏休みも猛暑が続きましたが、アフタースクールは連日子どもたちの元気であふれていました。朝七時三十分の開室と同時に「おはようございます!」の明るい声が聞こえてきます。毎日平均五十人、多い日には九十人を越える利用がありました。



アルティメット

や運動などの活動をします。十時からは全員が宿題やそれぞれの課題・読書をする時間です。十二時から昼食をとり、午後二時頃からプログラムが始まり、終了後に帰宅します。

キャリアデザイン活動

夏休み期間中の八月は、毎日特別プログラムを行っています。普段体験できないことを思いっきり取り組んで貰うために、一日に一つのプログラムを実施しました。利用者の約九割が特別プログラムで活動しました。昨年からの取り組みであるキャリアデザイン教育として、今年も「駄菓子屋」を行いました。言葉遣いや接客の仕方を教わり、利益が上がるように値付け



駄菓子屋になろう

から販売までを、チームを組んで実施するというプログラムでした。販売当日は、鍋横大通商店会の協力をいただきました。売上金は商店会を通じて被災地に寄付しました。終わった後の子どもたちは、接客の難しさを体験しながらも、達成感で満足顔でした。

これからの活動

日頃の活動の成果として、新渡戸祭では普段の活動の様子を紹介し、夏休みに実施した「駄菓子屋」を実施し、作品展示や発表を行います。

同窓生の皆様も、子どもたちの「好きなこと・得意なこと」を伸ばすアフタースクールの多彩な取り組みを知っていただきたく、ぜひ新渡戸祭においでください。



水鉄砲ゲーム

夏休み中のアフタースクールの過ごし方は、朝八時三十分から希望者が体育館で、サッカー

新高校では、好きなこと、得意なことを、自分の強みに変えて、多様な才能が花開くことを願って改革を続けていきます。

新渡戸文化
幼稚園

共に育つ

新渡戸文化子ども園 鈴木 恵美子

▽宿泊保育での育ち

夏の宿泊保育は、子ども園の伝統行事です。

年長組が親元を離れ、電車に乗り東京を離れ、友だちや先生と一晚を過ごすのです。駅で親御さんと別れる時に、泣きじゃくる子、見たことのない硬い表情をする子、初めてご家族と離れ、お泊りをする子がほとんどです。ですのでかたありません。そして、親御さんたちも涙でした。子と離れる初めての経験からでしょう。「親心」それもまた、しかたありません。

離れた後は、泣く子もおらず、ぐっすり眠りモリモリ食べ、元気に過ごし、前日お別れした駅に戻ると、今まで見たことのない子の笑顔とご家族の笑顔。子どもが大きな自信を持ったことはもちろん、ご両親もまた一段と「親心」が育った瞬間でした。それらを見て感動し、それに関わることができた喜びと誇りを持つ先生方の目にも、感激の涙でした。

▽縦割り保育での育ち

自由に遊びを選択できる自由遊びの時間、また、長時間保育時の、夕方まで園で過ごす時間、異年齢の関わりが多く見られます。特に、年長者が、年少者をいたわる姿には、目や心が奪われます。「ありがとう」とお礼を言うと、笑顔で嬉しそうです。

また、先生の言うことは聞けなくても、年上の友だちの言うことをしっかりと聞いて生活する姿を見ると、子ども同士での育ちも大切だと、子が私に教えてくれているようです。



宿泊訓練 オリエンテーションに出発だ!

見学ガイド

公開保育(要予約)

9月21日(水) / 10月13日(木)

9時30分～11時30分

長時間保育見学会(要予約)

9月16日(金) / 10月13日(木)

17時～18時30分

施設見学会(要予約)

9月22日(木)・祝

10時～11時30分

願書配布

10月15日(土)より

入園説明会(要予約)

9月3日(土) 10時～

園児募集要項

募集人数 3年保育 約40名

2年保育 約10名

1年保育 若干名

出願日 11月1日(火)

3年保育 11月1日(火)

2年保育 11月1日(火)

1年保育 11月3日(木)・祝

2歳児保育

入園説明会(要予約)

9月3日(土) 13時30分～

募集人数 20名

出願日 11月1日(火)

11月3日(木)・祝

*詳細は園のホームページをご覧ください。

学園の改修

2号館2階の短大実験室を改修し、実験器具等は中高生も使用できるようにしました。2階廊下も美装しました。

8号館2階図書自習室を改修し、中高生の利用に対応させました。

生徒が自習やグループ学習など様々な用途で集うラウンジスペースを創りました。

体育館の1階の小体育室、3階の第体育室に空調を設置しました。

新渡戸記念館(1号館)の階段を美装しました。

東京文化短期大学余暇会の解散と残金寄付

かつて余暇生活相談員資格講座が開講されていた折に、履修生、資格取得者、教職員など相互の親睦団体として「余暇会」が発足しました。平成17年3月5日に会を開いて以来十年間、活動もなく、残金三万三千七百円がありました。

余暇生活相談員資格取得講座は閉講し、会は自然消滅状態でした。講座に係る残金を預かっていた岩切もこのたび退職するに当たり、平成二十七年年度末をもって会を解散し、残金を森本奨学金へ寄贈いたします。

暫定代表者・岩切信一郎
(平成28年3月31日)

体育館と9号館の連絡通路を美装しました。

2号館と6号館の連絡通路を美装し、屋根を交換しました。

9号館地下の靴箱廻り美装し、床シートを張替えました。



図書館2階のラウンジスペース

編集後記

今夏は毎週、台風の影響を強く感じました。ソウル出張の日には、台風が東京を直撃、午前中のソウル便が全部欠航。結局、現地到着は一日半遅れでした。東北や北海道に台風が上陸して被害をもたらしたのも、今年初めてのことのようです。毎年四季が巡るようでも、まったく同じことの繰り返しではありません。

学園は来年、創立九十周年を迎えます。同窓会では来年の総会を九十周年の歩みを振り返り記念する機会にしたいと計画中です。乞うご期待。(M・M)